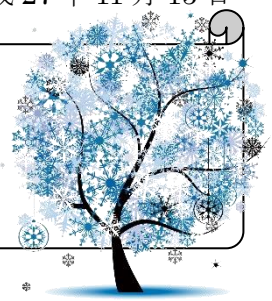
ゴ ク ロー サン
5 9 6 3 ハート通信

VOL. 68　　**竹原運輸株式会社**

発行日　平成 27 年 11 月 15 日



★事務所スタッフからの一言

　皆様、いつもお世話になりありがとうございます。日頃は格別なるご厚意を賜り、心より御礼を申し上げます。

最近「幸福」というテーマを今一度考え直して、いろんな本を読んでいます。
その中で興味深い内容を一つご紹介します。

幸福感の大きさ＝現状－幸福のゼロ点

この法則によると、幸福のゼロ点というところが面白いと思います。つまりゼロ点をどこに設定するかによって、幸福感は変わるわけです。もちろん幸福感はゴールがあるわけではなく感じるものですから、ゼロ点の設定次第でどうとでもなります。

幸福感を大きくするためには、努力して現状をよくするか？ゼロ点を下げるか？
どちらを改善しても幸福というのは、長続きするものではなく毎日の食事のようなもので、その瞬間瞬間に感じるものだろうと思います。
このテーマは奥が深いので、これからもっと深掘りしておこうと思います。

竹原和行

平成２７年度下半期　竹原運輸(株)　安全大会・全体会議を開催

10 月 25 日（日曜日）福井県中小企業産業大学校　大教室
午前 9 時～午後 12 時　　参加数　103 名

1. 表彰式
　　優良運転手表彰

2. 小集団活動報告
　　環境部会→構内整備・清掃の活動報告と今後の
　　教育部会→熱中症対策報告、新入社員教育の実績と今後の教育計画
　　安全部会→当社ドライブレコーダー映像分析、安全運転のポイント

3. お取引先業者発表　　3 社
　　「我が社の安全対策について」

以上の内容で開催し、次回半年後 4 月開催の上期安全大会までの無事故・無災害を全員一丸となって誓い合いました。
今回は外部講師の依頼を行わず、自社内にて安全に対する取組を発表しました。各委員の発表に至るまでの努力に感謝したいと思います。
又、今回初めて取引業者からの発表をして頂きました。大いに参考になる内容でした。他社に負けず、更なる安全に対する取組を強化していかなければと感じました。

社長　竹原正和

『優秀なる人材の確保』

どの業界でも同じ様な悩みをかかえていると思いますが、特に我々の業界、トラックの乗務員は他業種に従事する人達と比べて、長時間労働の実態があるのが最大の人材不足の要因だと思っています。

求人誌や、新聞の求人欄を見ると乗務員の募集の広告が目につきますが、その中で当社は優秀な人材の確保はもとより、社員の育成にも TOP よりの号令を基に力を注いで参りました。

『応募してくる人は長く安心して働ける職場を求めて面接を受けに来る訳です』そこで我々の方は乗務員不足に対する不安もあり、面接もそこそこに手当たり次第に人を採用して行くと、社風や会社の慣習、文化の劣化という現象を招いてしまい、従来の社員の定着率さえ悪化させることにもなって行ってしまいます。

在籍の従業員全員に対しても安心して働ける職場環境作りが非常に大切になって来る訳です。

人材確保のための当社での面接方法を紹介させていただきます。

まず、部門長による第一次面接を履歴書を基にして応募して来た人柄を判断します。まず、ポイントとして（面接シートを基に）種々と聞き上げて行きますが、当社の社風に合うかどうか見極めます。「人と人とのつながり」「和」を大切にしている当社としては、人と人とのつながり、協調性、コミュニケーションがとれる人材がどうかが、採用のカギとなって来ます。

当社では業界での経験者も未経験者も採用していますが、素直さや前向きさという点では未経験者の方が「分」があるような気がします。

一次面接が合格すれば、次は二次面接で TOP の面接がありますが、直近はまず職場体験実習を優先して行います。２日～７日間程ですが、現場での本人のやる気を確認し、本人の意見も聞き、総合的に判断して第二次面接に移って行きますが、これは採用する前に様々な課題の解決をも行って自発性を高め、会社にとってより貢献出来る社員になってもらうための一助となって行くからです。

我が社の考え方、社風、仕事内容をしっかりと理解していただいた上で就職してほしいとの TOP の考え方からでもあります。

会社の表面的な部分だけで見て、仕事が楽しそうだからという甘えを持って入社すると、ギャップが生まれ、それが元で仕事が永続きしないことにもなるからです。

定着率の向上も大変大切でありますが、それだけでなく新しい社員が、それぞれの業務を通じて自主心や責任感を養って日々の業務に打ち込んでもらい、全社員が物心両面で幸福を感じてもらうことが、重要になって行くのではないかと思っています。

「企業は人なり」優秀な人材の確保と育成に、今後も努力を最大限に傾注していきたいと思っております。

斉藤　洋一

今年のカレンダーが残り少なくなりました。と同時に雪の季節にも突入していきます。タイヤ交換や冬用着の準備など慌ただしく年末を迎えます。毎年のことながら切羽詰まってようやく腰をあげるといった具合です。冬期間の福井では殆んどのゴルフ場が積雪の為クローズになりますので私の楽しみは少なくなってしまいます。

最近ではクリスマス以外にもハロウィンなどのイベントが多くあり若い人が羨ましいです。羨ましいとは言ってみても全くと言っていいほど興味がないのも事実ですけどね。笑

何かしら冬になると憂鬱になるのです。積雪のある地域では何をしても手間と時間がかかります。だからこそやるべきことも増え、その中で楽しいことも生まれてくるのだと思います。この冬の前が一番つらく思えます。私が特に夏派なので余計にそう思えるのかもしれませんけどね。

今年最後のハート通信となりました。皆様、楽しい年末をお送りくださいませ。

そしてよいお年をお迎えください。

今年も竹原運輸にご愛顧を賜りましたこと、そしてハート通信をご愛読いただきましたことに感謝いたします。

池上則和

ちょっと一息★

簡単ナンプレです。頭の体操にどうぞ♪

ルール　縦横それぞれの列に１～９の数字を入れる

縦横のそれぞれの列と太枠のブロック内（3×3）に入る数字は重複してはいけない

6	4	9	2			5	7	1
	5				7	8		
			1	9			6	
5	9	4	7	1	6			2
3	6		8	5		7		9
1	7	8	9		3		4	
8		6	3	4	1	9	5	
		5	6	7		4	3	8
	3		5	8	9	1		6

答え

6	4	9	2	3	8	5	7	1
2	5	1	4	6	7	8	9	3
7	8	3	1	9	5	2	6	4
5	9	4	7	1	6	3	8	2
3	6	2	8	5	4	7	1	9
1	7	8	9	2	3	6	4	5
8	2	6	3	4	1	9	5	7
9	1	5	6	7	2	4	3	8
4	3	7	5	8	9	1	2	6

10 月 30 日から 11 月 8 日まで、国内外の自動車メーカーが最新技術を競う東京モーターショーが東京ビックサイトで開催されていました。昔から車は大好きなので、一度は行ってみたいと思っているのですが、なかなか実現できていません。燃料電池車や電気自動車などの《次世代カー》が主役ですが、今年は何と言っても、ハンドルやブレーキを踏まなくても移動できる自動運転自動車が注目されているそうです。自動運転なら移動中に寝ていても大丈夫ですし、目の見えない人や、子供だけで目的地に行くことができるようになります。また、安全性の向上による交通事故の減少が期待されています。各メーカーとも 2020 年の東京オリンピックに向け開発競争が加速しているそうで、あと 5 年もすればハンドルやアクセルを操作しなくてもいい車がどんどん登場してくるのでしょうね。

科学技術の日進月歩には驚くばかりですが、昭和の時代から車に乗っている私としては、次世代カーにはあまり魅力を感じません。それは車としての面白みが感じられないからです。10 年後、次世代カーが主流となる中、私はマニュアル変速のスポーツカーに乗り、偏屈な爺さんでいたいと思っております。

今年最後の通信となりました。1 年間のご愛顧ありがとうございました

大橋　哲夫

いつも大変お世話になりありがとうございます。
今年最後のハート通信という事で年末に向けて一か月前ですが、振り返ってみました。

今年の初めに家族みんなで初詣をしました。どうやら家族揃っての外出はこれだけになりそうですが、お陰様で、大きな病気も無く無事に過ごしております。来年のお正月にはお祓いと無事の報告をしに行きたいと思います。

会社では積極的に外に出て、お客様を訪問したいと考えておりましたが、思うように時間が確保できずに課題を残しています。
面白い営業トークは全く持っていませんが、日頃の感謝を直接伝えたいという気持ちは強く持っています。

この時期には毎年冬に向けての準備が社内で始まります。スノータイヤへの交換は一時に集中しますので、みんなで協力し合って段取り良く進めたいと思います。
タイヤ交換の後は空気圧チェックやホイールナットの緩みをチェックします。
これも全員が協力し、自分の担当する車両はもちろん仲間の車両に目を配ることで更なる安全の確保が実現できるので、「空気圧・ナットチェック」を呼び掛けて行きたと思います。

辻川　伸吾

今年もあと２ヶ月をきりました。この時期になりますと時間が過ぎるのが早いように感じます。冬の準備をしたり年末の大掃除をしたり、何かと忙しい時期になりますね。

整備の方も１年の一大イベントとまでは言いませんが、１ヶ月かけてタイヤ交換が始まる時期です。乗用車のタイヤだと、１回新品のスタッドレスを買うと２・３年は使用できますが、トラックとなると走る距離が多いので、スタッドレスとしては１シーズンしか使えません。
ですので、毎回の交換が必要です。

乗用車のタイヤは２・３年もちますけど、タイヤはゴムでできていますので、時間を重ねるごとにゴムが硬くなって、タイヤの溝はあってもスタッドレスの機能を十分に発揮できない場合もあります。
また、サラサラの雪が積もっている所と、シャバシャバの雪が積もっている所、凍っている所など雪質の違いによってもスタッドレスをはいていても、その機能を発揮できない場合もあります。
ですから、雪道を走るときは、スタッドレスタイヤをはいているから大丈夫！と安心せずに、普段よりも注意して走るようにしてください。
早めの準備と雪道の走行に注意して、事故の無いよう寒い冬を乗り越えていきましょう。

谷口　学

今年もいよいよ残りわずかとなってしまいましたが、いかがお過ごしですか
息子も免許を取得して、初めての冬を、迎え様としています。
仕事柄、ついつい雪道の運転についての話しをしてしまいます。
運転をする前に、路面状況の確認、発進時は、ゆっくりと加速、急ブレーキをしない為には、車間距離をいつも以上にあけてなどと、何処まで息子の耳に届いているかは分かりませんが…
毎年の積雪、凍結道路は何年経っても嫌なものです。これからも、事故を起こさない様に、時間に余裕を持ち、気を付けて安全運転をして行こうと思います。

越　邦治

いつもお世話になっております。寒暖の差が激しく、体調を崩しやすくなっておりますので、十分気をつけて下さい。

前回のハート通信で京都に行くことをお話しましたが、紅葉の時期には少し早く残念でしたが、京都国立博物館で特別展示会「琳派京を彩る」の初日で鑑賞し、大変貴重な時間を過ごすことが出来ました。

2 日目は、主人と二人で京都駅から歩いて観光し、最初は元気でしたが普段歩かないためか帰りの電車の中ではぐったりと、睡魔が押し寄せ・・・・あっという間に福井到着でした。

久しぶりにのんびりとした時間を過ごし、1 年に一度ぐらいはこのような時間を二人で持ち、来年もどこかへ行きたいと思っております。どこがいいかなと考えるのが楽しみです。

今年も最後のハート通信となりましたが、来年も宜しくお願い致します。

吉川　佳代

いつもお世話になりありがとうございます。

先日、主人と香川県までうどんを食べに行こうという事で行ってきました。

うどんよりそば好きの私は、わざわざうどんを食べに？？とあまり乗り気ではなかったのですが、久しぶりの四国なのでドライブがてら行くことになりました。

讃岐うどんは、お土産をもらって食べたことはありましたが、コシのあるうどんくらいにしか思っていませんでした。

香川に着いて、ネットで検索したお店は２時間待ちの長蛇の列で断念。ネットに出てるお店はどこも人がいっぱい。さすがうどん県！結局、お腹がすいて、とりあえず道中で見つけたセルフのお店に入り、ぶっかけうどんをいただいたのですが、今までに食べたうどんとは比べ物にならないくらい、こんなに美味しいものだったのかと感動してしまいました。

たかがうどんと馬鹿にしていましたが、わざわざ食べに行った甲斐がありました。

良かったらぜひ、打ち立てのうどんを食べに行ってみてください！

今年も残りわずかとなりました。身体には十分気を付けて良いお年をお迎えください！

檜鼻　真智子

次回お楽しみに・・・・